

2021菜の花フォトコンテスト 審査結果

2021菜の花フォトコンテスト審査会が7月16日(金)に行われ、カメラ映像関係の有識者等3名により「特選」、「準特選」、「入選」、「佳作」の入選作が決定されました。また、今回より「横浜町長賞」及び「菜の花フェスティバル実行委員長賞」の特別賞を新設し、入選作を決定させていただきました。

特選は、平澤さん(むつ市)の作品「心に残る価値ある美景」、準特選には高瀬さん(青森市)の作品「小さな幸せ」となりました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止により、菜の花フェスティバルも2年連続で中止となった中で行われたフォトコンテストでしたが、風景の中で映える菜の花を表現したクオリティの高い作品が多く見受けられました。

今回、作品をお送りいただいた皆様におかれましては、次回のフォトコンテストでも作品を拝見できればと祈願しております。ご応募ありがとうございました。

特選 「心に残る価値ある美景」 平澤 透 様(むつ市)



特選審査員評

青と黄色の色合い、全体的なコントラストが良い。

色のバランスも青、黄色、緑とはっきりとしていて映えると感じた。

準特選 「小さな幸せ」 高瀬 美夏 様(青森市)



準特選審査員評

1本の菜の花にフューチャーしているのがタイトルとあって良い。

背景の風車の写し方もよいと思った。

入選「菜の花トンネル」
鳥山 史 様(むつ市)



佳作「Canola fields forever」
能渡 竜洋 様(風間浦村)



佳作「それぞれの役割♪」
佐藤 香織 様(八戸市)



横浜町長賞「桜からパトタッチ」
伊藤 圭吾 様(弘前市)



菜の花フェスティバル実行委員長賞「いつもの時間」
佐藤 憲一 様(八戸市)

